

# 海事資料 FAX 短信

(財) 日本海事広報協会

・ 海事情報部 TEL 03-3552-5035 FAX 03-3553-6580

ホームページアドレス <http://www.kaijipr.or.jp/> E-mail [jo-ho@kaijipr.or.jp](mailto:jo-ho@kaijipr.or.jp)

このFAX短信は、海運、造船、港湾、港運など海事関係団体が最近発行した機関誌や海事関係資料の主な項目、海事団体のイベント情報などをご紹介します。

## 海のイベント情報等

### ・ 写真展「東京の海・運河で遊ぶ」を開催！ 主催：東京みなと館

江戸湊築港から400年あまり、江戸水運の中核をなした河岸や運河は、1970年代まで内陸輸送の重要な役割を果たしてきました。しかし近年、運河周辺の土地は工場や倉庫などの産業基盤的利用から、オフィスやマンションなどの都市的利用に変化しています。

東京都では、舟運（しゅううん）の役目を終えたこれらの河岸や運河を新たに『運河ルネサンス』という観光資源として活用を図っています。

こうした変貌する運河を撮り続けている写真家大石直臣さんの作品による運河の新たな景観と、東京の海と運河で展開されている各種水上スポーツなどの賑わいを紹介する本写真展の詳細は以下のとおりです。

**【展示期間】** 平成22年7月20日（火）から12月19日（日）まで

**【展示場所】** 東京みなと館 資料展示コーナー

（新交通「ゆりかもめ」テレコムセンター駅下車 徒歩1分）

**【開館時間】** 9時30分～17時（月曜日は休館日）

**【入館料】** 一般200円／小中学生100円

（10月1日（金）、11月18日（木）は無料入館日）

**【展示内容】** ① 運河カラー写真半切 30作品

② 組写真（東京の海・運河で遊ぶ写真など四切）

**【写真撮影】** 特別出品 大石 直臣（社団法人日本写真文化協会 会長） 他

**【問合せ先】** 東京みなと館（〒135-0064 東京都江東区青海2丁目4番24号  
青海フロンティアビル20階） tel：03-5500-2587

機 関 誌 ・ 広 報 誌 等

<p>「国土交通」No. 104 「道の駅」だけでなく、「海の駅」もあるって本当？ 国土交通省 03-5253-8111</p>	<p>「船と海のサイエンス」夏号 シップリサイクル条約への貢献 海上技術安全研究所 0422-41-3005</p>
<p>「運輸振興」第290号 平成22年版海事レポート 競争力強化を目指す海事行政の現状と課題 運輸振興協会 03-3221-8431</p>	<p>「観光とまちづくり」夏号 現代版北前船プロジェクト発進 日本観光協会 03-6222-2532</p>
<p>「共有船」No. 458 船舶からの大気汚染・油汚染の防止規則が変わります 船舶整備共有船主協会 03-3262-8336</p>	<p>「YUSEN」8月号 〈特集〉期待の星、現るーモジュール船 “Yamatai”始動 日本郵船 03-3284-5189</p>
<p>日本海事広報協会の 旬刊紙「海上の友」 8月21日号の主な記事 ◆藤澤組合長、ITF船員部会の第1副議長に選出！（海員組合） ◆母船「日本丸」前で創立80周年（全船協）</p>	<p>◆第36回年次総会（国際船長協会連盟）重要課題を討議 ◆平成22年版海事レポート（国交省）船員の高齢化進む ほか 「海上の友」購読料 年間10,323円 1ヶ月860円（税・送料込）</p>

日本海事広報協会の  
隔月刊誌「LA MER」

- 9月／10月号の主な記事
- ◆〈特集〉船ででかけよう
  - ・太平洋フェリー／マルエーフエリー／四国オレンジフェリー／レジェンドオブザシーズの船旅
  - ・内外クルーズ客船の紹介
  - ・忘れ難い船旅
  - ・バーチャル・船で日本一周 他
  - ◆エッセー・アグネスチャン 他

- ◆連載
  - ・シリーズ外航船／内航船
  - ・キャプテン佐久間のおもしろ海話
  - ・海族の系譜 ・三浦按針
  - ・海の仕事人 ・海上保安庁「海の相談室」
  - ・わが国海運の戦後60年の歩み
  - ・名船発掘「テーボール」「パスツール」他
- 「LA MER」 定価700円（税込）
- ・ご購入申込は、全国有名書店又は弊協会まで。
  - ・定期購読も承ります。